

’83年6月11日の日食計画(3)

編 集 部

〔13〕 海外文化センター 天体観測班

皆既コースの中心線上にあるジョクジャカルタ並びにセレベス島のマカッサルを観測地点として2コースを用意した。観測地には日食2日前に到着し、観測準備に充分時間をとった。

日時：6月8日(水)～6月13日(月) 6日間

定員：ジョクジャカルタコース……30名 マカッサルコース……30名

費用：ジョクジャカルタコース……22万7千円 マカッサルコース……26万3千円

〔14〕 近畿日本ツーリスト 虎の門海外旅行営業所「日食ツアーデスク」

<コーディネーター>吉田正太郎先生、<観測予定地>ツバーン、<旅行期間>6月8日(水)～6月13日(月) 6日間 <旅行費用>29万8千円、<募集人員>49名

コースは、東京 → デンパサール → スラバヤ → ツバーン → スラバヤ → ジャカルタ → 東京。詳しいパンフレットができています。

〔15〕 近畿日本ツーリスト 神田海外旅行営業所「インドネシア日食」係

企画は日本天文普及協会、観測地点は、世界最大の仏教遺跡ポロブドール。ジャカルタのピニンピアンプラネタリウムで南天の解説を、科学ジャーナリストの佐藤寿治氏が行なう予定。

コースは、東京 → ジャカルタ → ジョクジャカルタ → デンパサール → 東京

旅行期間：6月8日(水)～6月13日(月) 6日間

募集人員：40名

旅行費用：29万6千円

〔16〕 日本交通公社 海外旅行本社内支店 営業6課「日食ツアーデスク」

前号〔7〕でお知らせしたツアーはすでに満席となったため、ソロのホテルを新たに確保して追加設定した。コースは東京発と大阪発の2コース、観測地はソロ。

旅行期間：6月7日(火)～6月13日(月)

募集人員：70名(各コース35名)

参加費用：34万3千円

〔17〕 東京理科大学天文研究部OB会

東京理科大学天文研究部OB会では、1973年のアフリカ日食、1976年のオーストラリア日食、1980年のアフリカ・インド日食に続いて、4回目の海外日食観測隊遠征を計画している。前回のアフリカ・インド日食では二点観測が成功をおさめたが、今回はそれをもう一歩進めて、ジャワ・スラヴェシ・ニューギニア各島に観測隊を送り、総合三点観測を実施する。以下に計画の概要を記す。

＜ジャワ島隊＞

観測地 ジョグジャカルタ 周辺
日 程 6月8日～6月13日（5泊6日）
費 用 26万3千円（全食事つき）
募集人員 20名
その他 ジョグジャカルタには3日滞在し、機材の準備に万全を期す。

＜スラヴェシ島隊＞

観測地 ウジュンバンダン周辺
日 程 6月8日～6月15日（7泊8日）
費 用 34万円（全食事つき）
募集人員 20名
その他 ウジュンバンダンには3日滞在し、機材の準備に万全を期す。

＜ニューギニア島隊＞

観測地 ポートモレスビー周辺
日 程 6月9日～6月16日（7泊8日）
費 用 41万4千円（全食事つき） 値下げの可能性あり。
募集人員 20名
その他 帰途、ホンコンのプラネタリウム見学

すでに参加希望者による準備会が3回開かれているが、これから参加を希望する方も、今後の準備会になるべく参加できることを条件にしたい。また、参加者・協力者の連絡誌として、“日食回報”を発行している。

計画の詳細についての問い合わせは下記まで

大越 治